

調布市議会からの意見書に対する事業者の対応状況

- H29.3 「外環道沿線住民の緊急時避難計画策定を求める意見書」を調布市議会から内閣総理大臣及び国土交通大臣あて提出【資料 1 - 6】
 … シールド機掘進開始に当たり、実効性を伴う緊急時住民避難計画を速やかに立案し、住民に説明するよう求めるもの
- ➡ H29.7 外環オープンハウス
 (調布市域周辺では、7/29北野常設会場、8/1滝坂小学校)にて、トンネル地上部における緊急時の対応の説明がなされた。【資料 1 - 7】
- H30.3 「東京外環(関越～東名)トンネル工事の安全・安心確保についての考え方まとめ」がとりまとめられる。【資料 1 - 8】
 … 安全については、施工管理や安全対策を十分に実施することで、地表面の安全性が損なわれる事象は生じないと考えられると示された。
 安心については、適切な情報提供や万が一に備えての緊急時の対応準備の取組みの方向性が示された。
- H30.7 「トンネル工事の安全・安心確保の取組み」を公表【資料 1 - 9】
 … 事業者における緊急時の対応をとりまとめたパンフレットを公表
- H31.1 「東京外かく環状道路本線トンネル工事のお知らせ」【資料 1 - 10】
 を掘進の状況に応じて、沿線地域に配布しながら工事を促進。
 … 「トンネル工事の安全・安心確保の取組み」の内容を補足するため、事業者が工事施工に先立ち沿線地域にお知らせを配布しながら事業を促進
- H30.9 「外環道路工事で野川に発生した気泡問題に関する住民説明会の開催を求める意見書」を調布市議会から内閣総理大臣及び国土交通大臣あて提出【資料 1 - 11】
 … 事業者がこの問題に関する住民説明会を早急に開催して、地表面に危険のないことを明らかにし、住民が安心できるよう丁寧に説明することを求めるもの
- ➡ H31.2 外環オープンハウス
 (調布市域周辺では、2/14北野常設会場、2/17滝坂小学校)にて、野川における気泡発生メカニズムの説明がなされた。【資料 1 - 12】 【資料 1 - 13】
- R1.7 外環オープンハウス
 (調布市域周辺では、7/5北野常設会場、7/7滝坂小学校)にて、室内土質試験結果等を踏まえた、調布市域における掘進方法に関する説明がなされた。【資料 1 - 12】 【資料 1 - 13】
- H31.1 「東京外かく環状道路(関越～東名)に関する要望書」を調布市から国土交通省関東地方整備局長あて提出し以下を要望【資料 1 - 14】
- ① 地域への適切な情報提供について
 - ② 調布市民・都民の安全・安心確保の取組について
 - ③ 「対応の方針」の確実な履行について